



ホヤ養殖通報 (第4報)

【平成23年12月27日】

宮城県水産技術総合センター
東部地方振興事務所水産漁港部
宮城県漁業協同組合

本日マボヤ幼生調査を実施しましたのでお知らせします。

[概況]

1. 表面水温は、鮫ノ浦湾では10.5～11.0℃、雄勝湾では10.0～10.6℃で、前回より約1℃低下しました。
2. マボヤの幼生は、鮫ノ浦湾の多いところで20個、雄勝湾では概ね10個程度確認されました。
3. 本年度の江ノ島の水温はほぼ例年通りで、ホヤ大量産卵の目安である11.2を下回りました。



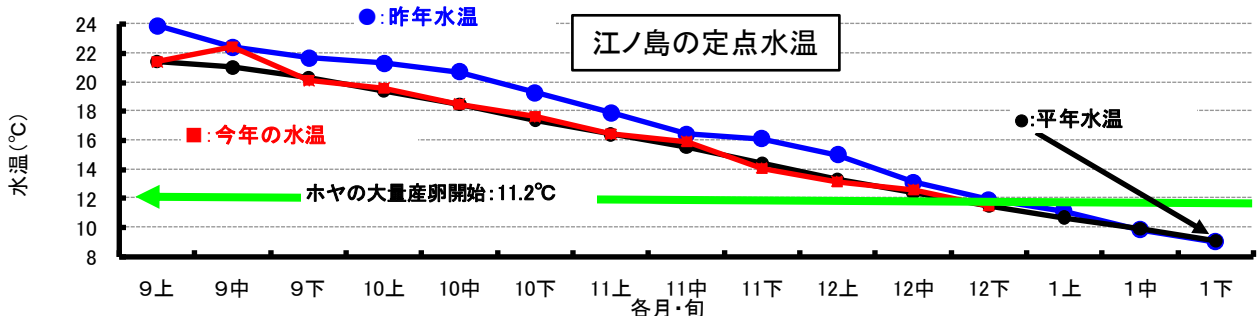
図 調査点(鮫ノ浦湾)



図 調査点(雄勝湾)

マボヤ幼生調査結果表 (プランクトンネット2回曳きの結果)

	調査点	表面水温	マボヤ			その他ホヤ (ユウレイボヤ)
			胚(孵化前)	幼生	合計	
鮫ノ浦湾	①	10.5	2	18	20	8
	②	11.0	0	0	0	1
	③	10.8	1	5	6	1
	④	10.7	2	1	3	0
雄勝湾	⑤	10.6	4	6	10	2
	⑥	10.4	2	11	13	1
	⑦	10.3	3	7	10	0
	⑧	10.0	3	2	5	0



・本通報は、水産技術総合センターのホームページ(PC, 携帯)でご覧になれます。

ホームページアドレス<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>

・携帯HPアドレス<http://space.geocities.jp/jkshx806/info/gyogyoushi.html>

・次回通報発行は1月5日の予定です。

・宮城県漁業協同組合については農林水産省の「平成23年度種苗発生状況等調査事業」により実施しています。事業の詳細については(独)水産総合研究センター東北区水産研究所のホームページを御参照下さい。<http://tnfri.fra.affrc.go.jp/kaiyo/shubyo/index.html>

